

#### ④処理施設に関する事項

令和6年(2024年)2月1日現在

1) 破碎・分級施設(ガラパゴスBR380JG-3)固定式

☆設置場所

熊本県合志市福原字飯高3113番28外

☆設置年月日

令和元年(2019年)10月15日

☆当該施設の種類

破碎・分級

☆当該施設において処理する産業廃棄物の種類

金属くず(がれき類に付着するものに限る。)、ガラスくず・コンクリートくず及び陶磁器くず、  
がれき類(これらのうち「石綿含有産業廃棄物」「廃石膏ボード」「自動車等破碎物」及び「水銀使用製品産業廃棄物」を除く。)以下余白

☆処理能力

438.4 t/日(8h)

☆処理方式

破碎・シングルロールジョークラッシュ方式

☆構造及び設備の概要

粉じんの処理方法

粉じんについては散水装置を設置して粉じんの飛散を抑制します。

騒音・振動防止方法

騒音

日常及び定期の保守点検・整備等を実施し、異常音等が発生しないように施設の適正な維持管理を行います。

また、施設、重機及び車両等による騒音に十分注意して作業にあたります。

振動

本施設は振動は殆ど発生しないため特に対策は必要ないと考えられるが、日常及び定期の保守点検・整備等を実施し、異常音等が発生しないように施設の適正な維持管理を行います。

また、強固なコンクリート製基礎に固定し、振動が伝わりにくい構造としている。

## 2) 破碎・分級施設（ガラパゴスBR380JG-1）移動式

### ☆設置場所

熊本県・熊本市・福岡県（北九州市、福岡市、久留米市を除く）・大分県（大分市を除く）・  
宮崎県・宮崎市の各解体工事現場

### ☆設置年月日

熊本県：令和元年（2019年）10月15日  
熊本市：平成19年（2007年）9月28日  
福岡県：平成21年（2009年）5月25日  
大分県：平成21年（2009年）4月20日  
宮崎県：平成21年（2009年）11月16日  
宮崎市：平成21年（2009年）10月1日

### ☆当該施設の種類の種類

破碎（移動式）：熊本県、福岡県、大分県、宮崎県、宮崎市  
破碎・選別（移動式）：熊本市

### ☆当該施設において処理する産業廃棄物の種類

#### （熊本県）

金属くず（がれき類に付着するものに限る。）、ガラスくず・コンクリートくず及び陶磁器くず、  
がれき類（これらのうち「石綿含有産業廃棄物」「廃石膏ボード」「自動車等破碎物」及  
び「水銀使用製品産業廃棄物」を除く。）以下余白

#### （熊本市）

金属くず、ガラスくず・コンクリートくず及び陶磁器くず、がれき類（これらのうち石綿含有産  
業廃棄物、水銀使用製品産業廃棄物、水銀含有ばいじん等及び特別管理産業廃棄物であ  
るものを除く。）以下余白

#### （福岡県）

がれき類 以上1品目

#### （大分県）

ガラスくず等（自動車等破碎物、廃ブラウン管（側面部に限る）、廃石膏ボード、廃容器  
包装を含まない）、がれき類（以上2種類。ただし、特別管理産業廃棄物であるものを除  
く。個別の品目の取扱いは以下のとおり。含まない：石綿含有産業廃棄物、水銀使用製  
品産業廃棄物、水銀含有ばいじん等）

#### （宮崎県）

がれき類（コンクリート及びアスファルト・コンクリートの破片に限る。）以上1種類で  
このうち特別管理産業廃棄物であるものを除く。以下余白

(宮崎市)

がれき類（再生利用可能なコンクリートがら及びアスファルト・コンクリートがらに限る。）以上 1 種類でこのうち石綿含有産業廃棄物及び特別管理産業廃棄物であるものを除く。

☆処理能力

680 t / 日 (8h)

☆処理方式

破碎・シングルロールジョークラッシュ方式

☆構造及び設備の概要

粉じんの処理方法

粉じんについては散水装置を設置して粉じんの飛散を抑制します。

騒音・振動防止方法

騒音

日常及び定期の保守点検・整備等を実施し、異常音等が発生しないように施設の適正な維持管理を行います。

また、施設、重機及び車両等による騒音に十分注意して作業にあたります。

敷地境界線上で騒音を測定し、基準を上回るようであれば防音シート等を設置し基準を下回ることを確認後、破碎作業を行う。

振動

本施設は振動は殆ど発生しないため特に対策は必要ないと考えられるが、日常及び定期の保守点検・整備等を実施し、異常音等が発生しないように施設の適正な維持管理を行います。

3) 破碎

☆設置場所

熊本県合志市福原字飯高 3113 番 28 外

☆設置年月日

令和元年 (2010 年) 2 月 22 日

☆当該施設の種類の種類

破碎

☆当該施設において処理する産業廃棄物の種類

木くず（「石綿含有産業廃棄物」及び「水銀使用製品産業廃棄物」を除く。）以下余白

☆処理能力

64 t / 日 (8 h)

☆処理方式

インサート、レイカー横入れ投入方式

☆構造及び設備の概要

粉じんの処理方法

粉じんについては建屋内で破砕することにより飛散を抑制します。

騒音・振動防止方法

騒音

日常及び定期の保守点検・整備等を実施し、異常音等が発生しないように施設の適正な維持管理を行います。

また、施設、重機及び車両等による騒音に十分注意して作業にあたります。

敷地境界線上で騒音を測定し、基準を上回るようであれば防音シート等を設置し基準を下回ることを確認後、破砕作業を行う。

振動

本施設は振動は殆ど発生しないため特に対策は必要ないと考えられるが、日常及び定期の保守点検・整備等を実施し、異常音等が発生しないように施設の適正な維持管理を行います。

4) 破砕

☆設置場所

熊本県合志市福原字飯高 3113 番 28 外

☆設置年月日

平成 22 年 (2010 年) 2 月 22 日

☆当該施設の種類

破砕

☆当該施設において処理する産業廃棄物の種類

紙くず (廃石膏ボードに付着するものに限る。)、ガラスくず、コンクリートくず及び陶磁器くず (廃石膏ボードに限る。)、がれき類 (廃石膏ボードに付着するものに限る。)(これらのうち「石綿含有産業廃棄物」「自動車等破砕物」及び「水銀使用製品産業廃棄物」であるものを除く。) 以下余白

☆処理能力

4.59 t / 日 (8 h)

☆処理方式

粉砕 2 軸ロール方式

☆構造及び設備の概要

#### 粉じんの処理方法

建屋の中で破砕し、破砕時には常時集塵装置を稼働する。

#### 騒音・振動防止方法

##### 騒音

日常及び定期の保守点検・整備等を実施し、異常音等が発生しないように施設の適正な維持管理を行います。

また、施設、重機及び車両等による騒音に十分注意して作業にあたります。

##### 振動

本施設は振動は殆ど発生しないため特に対策は必要ないと考えられるが、日常及び定期の保守点検・整備等を実施し、異常音等が発生しないように施設の適正な維持管理を行います。

また、強固なコンクリート製基礎に固定し、振動が伝わりにくい構造としている。